

# 市政フォーラムの

# 結果を報告します

## その3 出雲地域

7月から11月まで開催した市政フォーラム。市長をはじめとする市幹部が市民の皆さんの意見を直接聞き、今後のまちづくりに生かす貴重な機会です。

今回は、10～11月に開催した出雲地域16会場で出された意見・提案の一部を紹介します。



出雲地域での参加者数は約1,200人。143人が発言し、市政への提言や地域の課題について、活発な意見交換が行われました（写真は稗原地区市政フォーラム 10月16日）

**Q** 全国的に問題になっているいじめ。市の対策は

**A** 平成18年4月から10月

末までに、市内の小中学校で報告されたものは33件。いじめのサインを見逃さないため、子どもをしっかりと見つめるよう、校長会などで依頼しています。問題の当事者間だけでなく、子ども全体にいじめを許さないよう指導し、人権意識の高い子どもを育てていきます。

学校、地域、保護者が今こそ結集し、力を発揮するため、「地域学校運営理事会」を各校で立ち上げていただいています。ここで情報を共有し、しっかりと議論の中で、一緒になって対策を進めていきます。



地域学校運営理事会（出雲第一中学校）

**Q** 7月豪雨災害での教訓をどのように生かしていくのか

**A** 避難場所の総点検や要

支援者のリストを作るなど、安全な避難体制を確立するための取り組みを進めています。さらに、洪水時の水位や土砂災害を想定した防災マップの作成も予定しています。（関連記事6、7ページ）

同時に、地域の実情に詳しい地元の方で、一時避難場所やより安全な経路などを、日ごろから話し合っている。日ごろから話し合っている。日ごろから話し合っている。

**Q** 斐伊川・神戸川治水計画 神戸川上流部の早期着工を

**A** 神戸川上流部については、被災個所の復旧とともに、本格改修に向けて引き続き県に要望していきます。

災害により中断していた志津見ダムの工事も再開され、予定通り平成22年度に完成すると聞いています。

さらに、下流部となる松江市の大橋川拡幅が進むよう働きかけます。

**Q** 町内会や自治会への加入率低下に歯止めを

**A** 市では、加入促進パンフレットや町内会運営マニュアルを作り、市内への転入者などに町内会への加入・結成を呼びかけています。各自治協会などでも、組織を挙げた取り組みをしていただいております。これに対する支援も続けていきます。

さらには、アパートなどの建築主・所有者への協力依頼などにも取り組み、地域コミュニティの育成に欠かせない自治会加入率の向上に努めていきます。

**Q** 食育のまちづくりをしっかりと進めてほしい

**A** 食育のまちづくり条例を制定し、平成18年6



野菜の栽培や料理を通して食事の大切さを実感「食育体験」

月「出雲市食育のまちづくり推進計画」を策定しました。

これを着実に進めていくため、「朝ごはんを食べましよう」「食事は楽しく」「バランス良く」「地元で採れたものをおいしく」の4点を重点的にアピールしています。

また、食育を進める場として各コミュニティセンターなどの調理室を活用した実習なども支援していきますので、食育推進室にご相談ください。

**Q** 保育所や児童クラブなど、仕事と育児の両立支援を

**A** 今年度中に認可保育所4園の新設、1園の増設により、受入総枠を確保し、待機児童の解消を図っていきます。また、保育料の軽減に

も独自に取り組んでいます。

一方、小学3年生以下を対象とした「放課後児童クラブ」の設置や、小学4年生以上にも対応できる「地域子ども教室」の開設を行っています。

平成19年度からは、この2つの事業により、放課後の子どもの安全で健やかな活動場所を確保する「放課後子どもプラン」(左図)に取り組んでいくこととしています。

### 放課後子どもプラン（平成19年度～）

放課後子ども教室推進事業

放課後児童健全育成事業

#### 【地域子ども教室】

すべての子どもを対象とし、安全・安心な居場所を設ける。地域の方の参画を得て、勉強や文化・スポーツ、交流活動などに取り組む。

#### 【放課後児童クラブ】

共働き家庭などのおおむね10歳（小学3年生）以下の児童が対象。放課後に適切な遊びや生活の場を確保し、健全な育成を図る。

**Q** 調査を進めて「古代出雲王国」を解明し、遺跡や発掘物を生かしたまちづくりを

**A** 大津町に計画中の出雲弥生博物館（仮称）を核とした文化財活用を検討しています。ここでは、展示だけでなく、調査・研究や市民の歴史学習の活動拠点としても考えています。

また、今年度から学芸調整官を採用し、地域の学習会などに講師として派遣していただきます。積極的に活用したいと思えます。



地域の文化財を教材にした出前教室。本物の土器や出土品に触れ、古代の文化をいっそう身近に感じました（11月24日 大津小学校）

市政フォーラムのほかにも、日ごろから市政に対する提案や意見を募集しています。気軽に手紙、ファクス、電子メール、市ホームページの「行政相談」などでお寄せください。

#### 市政に対するご意見ご相談は広報情報課へ

・TEL 21-8578 ・FAX 21-6509  
 ・メール kouhou@city.izumo.shimane.jp  
 ・出雲市ホームページ <http://www.city.izumo.shimane.jp>

今年度の市政フォーラムは、市内38か所で開催し、全体で約3,000人が参加。意見交換では、350人の皆さんから貴重な意見をいただきました。

今後も住民が主役のまちづくりを目指し、「対話と交流」による市政を進めていきます。